

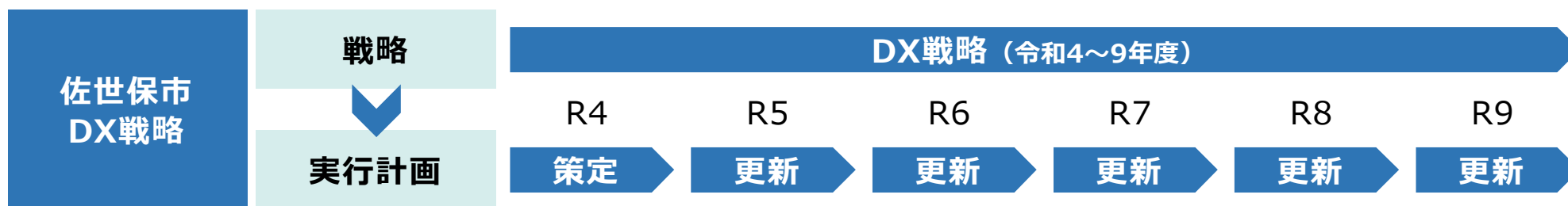
佐世保市DX戦略実行計画 ～概要版～
(令和4年度実績)

令和5年12月
佐世保市

実行計画の概要

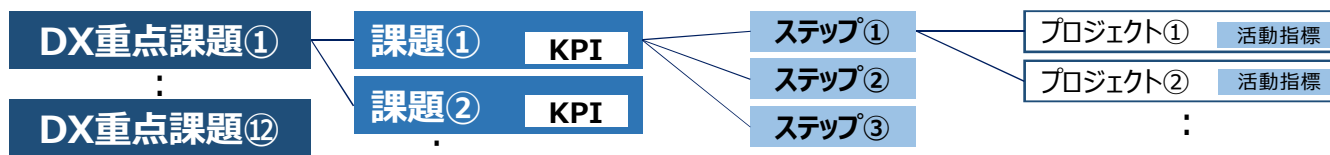
(1) 実行計画の位置付け

本計画は、「佐世保市DX戦略」（以下、「戦略」という）の下位計画として位置付け、戦略に定める12のDX重点課題を解決するための具体的な施策を取りまとめたものです。戦略の期間中、各施策の進捗状況や、技術革新等、環境の変化を踏まえた柔軟かつ的確な事業展開を実現することを目的として、令和9年度まで毎年度更新して策定します。



(2) DX戦略の進捗管理

- 本計画では、DX重点課題（戦略上注力する分野と重点的に取り組む課題）ごとに2～3つの「課題」を設け、DX重点課題の達成状況を測るため、それぞれの課題ごとにKPIを設定します。
- また、それぞれの課題を解決するため、「ステップ」（課題を1～3つの段階に分割したもの）を設け、各ステップに1つ以上の「プロジェクト」（ステップの達成のために導入するシステム等）を立て、ステップの達成状況を測るため、それぞれのプロジェクトごとに「活動指標」を設定します。
- これら課題のKPIとプロジェクトの活動指標の達成状況により進捗を管理し、戦略を推進していきます。



DX戦略実行計画の実績評価【総括】

- ✓ 令和4年度の事業は、重点課題11分野（教育除く）全てにおいて予定どおり実施している。
- ✓ しかしながら、KPIの達成状況については、重点課題11分野のうち、7分野においては概ね（8割以上）達成しているものの、4分野で未達成が含まれる。
- ✓ 未達成のKPIは、オンライン利用率及びキャッシュレス決済の利用率であり、更なる制度の周知を図るなどKPI向上に向けた取り組みが必要。

重点課題	事業実施	KPI達成状況	設定したKPI（予定→実績）	重点課題	事業実施	KPI達成状況	設定したKPI（予定→実績）
観光	○	100% (2/2)	<ul style="list-style-type: none"> デジタル化されたプロモーション件数15→16 観光ルートのアクセス数/利用者数27,500→47,738 	防災	○	100% (1/1)	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信チャンネル数11→11
農林水産	○	100% (2/2)	<ul style="list-style-type: none"> IoT等を活用した農家数18→18 IoTを活用した赤潮検知箇所数1→1 	窓口	○	50% (1/2)	<ul style="list-style-type: none"> オンライン対応手続き数510→521 オンライン申請利用率20%→6.6%
子ども・子育て	○	75% (3/4)	<ul style="list-style-type: none"> オンライン対応手続き数77→84 オンライン申請利用率20%→14.0% プッシュ型通知登録数53.0%→46.2% オンライン対応相談窓口数2→2 	多様化	○	60% (3/5)	<ul style="list-style-type: none"> キャッシュレス決済利用率（財務）5%→3.9% キャッシュレス決済利用率（窓口）20%→10.2% 情報発信における対応言語数4→4 デジタル活用セミナー実施回数27→48 市ホームページアクセス数4,272,800→4,077,432
都市整備	○	100% (1/1)	<ul style="list-style-type: none"> リアルタイムで取得する情報の利用率100%→100% 	業務効率化	○	100% (3/3)	<ul style="list-style-type: none"> 広聴システムでの満足度100%→83.6% RPA等による削減効果時間数2,800→5,273 電子決裁率100%→100%
土木	○	100% (2/2)	<ul style="list-style-type: none"> ドローン・IoT・ICTによる情報把握対象の土木インフラ施設数11→11 データ分析対象の土木インフラ施設数1→1 	職場環境	○	100% (2/2)	<ul style="list-style-type: none"> オンラインコミュニケーションの利用率55.0%→84.4% ペーパーレス度（令和3年度印刷枚数との比較）100.0%→100.0%
保健福祉	○	66% (2/3)	<ul style="list-style-type: none"> オンライン対応手続き数186→155 オンライン申請利用率20%→8.0% AI等先進的なICTを活用する業務数74→108 	計	-	81% (22/27)	-

※事業実施の「○」は予定どおり事業を実施したものの、KPI達成状況の（ ）内は「KPI達成数（8割以上）/KPI設定数」

DX戦略実行計画の実績評価【概要】（まちづくり1/2）

重点分野	重点課題	R4			未達への対応
		主な事業（★はリーディング）	主な実績	未達のKPI	
観光	デジタルマーケティングの強化・スマートツーリズムの実現による体験観光の価値向上	<ul style="list-style-type: none"> ● CV協会業務デジタル化支援 ● 人流データを活用した行動分析★ ● デジタルパンフレット 	<ul style="list-style-type: none"> ● CV協会においてタブレットを導入し、対面案内等のデジタルツールとして活用を開始 ● 本市への観光客の移動を可視化するツールやデジタルパンフレットを導入（R5年度導入予定のSNSモニタリングデータとあわせてプロモーションへの活用を予定） 	-	-
農林水産	デジタル活用による持続可能で魅力ある一次産業の実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 農畜産業スマート化・高品質化支援 ● 有害鳥獣被害防止対策★ ● 赤潮監視対策★ 	<ul style="list-style-type: none"> ● イチゴ農家（13戸）が行う環境制御機器等の導入を支援し、スマート化による生産性向上を推進 ● 害獣を捕獲するためのデバイスの開発及び赤潮の早期検知システムを導入し、リスク管理体制を強化 	-	-
子ども・子育て	地域を含めた切れ目のない子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン対応可能な手続申請 ● プッシュ型通知（子育て応援アプリなど）の拡充★ ● オンライン相談 	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン可能な手続は一定増加したものの、目標としていたKPIに到達していない。従来の窓口での申請を継続される方が多いなど利用率が低調 ● 子育て応援アプリへの登録者数やオンライン相談の推進（妊婦相談に加え新たに伴走型相談を実施）は概ね予定どおり進展 	● オンライン申請利用率 20%→14.0%	R5年度の目標達成に向け、引き続き利用者に向けた周知に取り組み、二次元コード貼付の配付文書や窓口受付時のオンライン申請の案内などにより利用率向上を目指す
都市整備	高度なデータを活用した住みやすいまちの実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 人流データの把握 ● 3D都市モデル構築★ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定のエリア・施設に来た方の属性（年齢・性別など）を含む人流データを取得し、都市のエリアリニューアル等に活用 ● 3Dデータでの一元的な情報の可視化に向け、3D都市モデルを構築（繰越対応中） 	-	-

DX戦略実行計画の実績評価【概要】（まちづくり2/2）

重点分野	重点課題	R4			未達への対応
		主な事業（★はリーディング）	主な実績	未達のKPI	
土木	デジタル技術を活用した高度かつ効率的な土木インフラ施設の管理による安心・安全な社会基盤の構築	<ul style="list-style-type: none"> ● ドローンの多目的活用の推進 ● ウェアラブルカメラの活用 ● 河川モニタリングシステム導入★ ● 道路パトロールデータのAI分析★ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 測量用ドローンやウェアラブルカメラの導入、河川モニタリングにおける水位計設置などにより、土木インフラ情報を効率的に把握 ● 道路パトロールデータのAI分析により、道路損傷状態を把握し予防保全計画等へ活用 	-	-
保健福祉	デジタルを活用した福祉の高度化による包括的な支援体制の実現	<ul style="list-style-type: none"> ● 電子審査会の推進 ● オンライン対応可能な手続申請 	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護認定審査会を全てオンラインによる電子審査会へ切り替え、審査会の効率化を推進 ● オンライン可能な手続きは一定増加したものの、従来の窓口での申請を継続される方が多いなど利用率が低調 	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン申請利用率 20%→8.0% 	R5年度の目標達成に向け、引き続き利用者に向けた周知に取り組み、二次元コード貼付の配付文書や窓口受付時のオンライン申請の案内などによる利用率向上を目指す
防災	適正・的確なデータを活用した危機管理マネジメントの構築	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害情報共有システム導入★ ● 対災害SNS情報の取得・分析 	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害情報共有システムの運用を開始し、情報のリアルタイム把握・一元管理、市民に対し防災ポータルサイトを通じ14か国語でタイムリーな情報を配信 ● ホームページ上に、外国人向け防災情報アプリ「SafetyTips」を紹介するページを作成 	-	-

DX戦略実行計画の実績評価【概要】（行政経営）

重点分野	重点課題	R4			未達への対応
		主な事業（★はリーディング）	主な実績	未達のKPI	
窓口	行かなくてもよい&待たない窓口	<ul style="list-style-type: none"> ● 全庁的な手続きオンライン化の推進★ ● オンライン相談の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国の優先手続及び年間100件以上の手続きのオンライン化は概ね対応、目標件数も達成できたが、取扱件数が多い手続きで利用率が低調 ● オンライン相談は妊婦相談、伴走型相談、移住サポートにおいて実施しており、引き続き拡大を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ● オンライン申請利用率 20%→6.6% 	R5年度の目標達成に向け、引き続き利用者に向けた周知に取り組み、二次元コード貼付の配付文書や窓口受付時のオンライン申請の案内などによる利用率向上を目指す
多様化	多様なニーズに対応し、必要な人が必要なサービスを受けられる市役所	<ul style="list-style-type: none"> ● 納付書・窓口キャッシュレス導入★ ● 高齢者・障がい者へのデジタル活用支援 ● 市内公共施設へのWi-Fi環境導入と適切な管理・運用 ● 広報紙のデジタル化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 320手続の納付書（財務会計）、本庁証明窓口及び全支所・行政センターでキャッシュレス決済を導入し一定利便性は向上したものの、利用者への周知不足により利用率が低調 ● スマホ講習会の開催や全コミュニティセンターへのWi-Fi設置によるデジタルデバイド対応を実施 ● 10言語に対応したデジタル版広報紙の配信を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ● キャッシュレス決済利用率（財務）5% →3.9% ● キャッシュレス決済利用率（窓口）20% →10.2% 	R5年度の目標達成に向け、引き続き利用者に向けた周知に取り組みとともに、新たな決済手段（eコイン）の活用なども検討し、利用率向上を目指す。
業務効率化	デジタル技術のフル活用による職員の仕事の高質化	<ul style="list-style-type: none"> ● RPAの導入と活用★ ● AI-OCRの導入と活用★ ● 文字起こしAIによる議事録の自動化★ ● 電子決裁・文書管理、処務事務システム 	<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続きRPA、AI-OCR、文字起こしAIを運用し、業務効率化を推進 ● 電子決裁の導入、庶務事務システムの再構築を実施し決裁の迅速化・ペーパーレス化を推進 	—	—
職場環境	職員の能力を最大限発揮できる魅力的な職場環境	<ul style="list-style-type: none"> ● スマートワーク環境整備 ● 強靱で利便性の高いセキュリティ対策実施★ ● 基幹システムの標準化★ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 三役・部局長及び一部部署にモバイル環境整備（PC配布、Wi-Fi設置）、場所にとらわれず業務可能な環境を構築[R7まで段階的実施] ● 業務標準仕様書と現行システムとの比較分析 	—	—